令和７年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	01_北海道
市区町村名	01202函館市
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状値の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）		目標等の公表先
01202函館市	①学校運営上の課題	02 社会に開かれた教育課程への対応	令和2年度から，地域と学校をつなぐパイプ役として地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）を配置し，地域学校協働活動の推進に取り組んでいるが，地域コーディネーターの担い手不足や人材育成等が課題となっている。	令和7年度から配置している統括地域コーディネーターの配置を継続し，地域コーディネーターの育成および人材発掘を図る。	令和7年度から統括地域コーディネーター1名を配置し，地域コーディネーターの育成・人材発掘に取り組んでいる。	地域コーディネーターの確保・育成に努め，地域学校協働活動の充実を図ることにより，地域の教育力を高め，子どもたちの豊かな学びや成長につなげる。	地域コーディネーターの配置校数	31	校	33	31	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる	統括地域コーディネーターを配置し，地域コーディネーターの人材発掘を進めたことにより，担い手となり得る協力者を見いだすことができた一方，学校への配置に至るまでには一定の育成期間を要することから，今後は地域コーディネーターの育成を図りながら，人材発掘の取組を一層推進していく必要がある。	https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2024062600020/